

《アンケート調査》
乾物の使用についてのアンケート

調査対象: ベターホーム協会主催の料理教室を受講中の 20～60 代のうち、
自宅週 3 回以上料理をする女性 513 名

調査地域: 東京 大阪 名古屋 札幌 仙台 福岡

年代構成:

全体	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代
513 人	42 人	169 人	128 人	79 人	95 人

調査時期: 2012 年 4 月

調査方法: 料理教室でアンケート用紙を配付し、その場で記入してもらいました。

一般財団法人ベターホーム協会
150-8363 渋谷区渋谷 1-15-12
電話 03-3407-0471

(以下、数字はすべて%)

小数第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合があります。

(1) 次のうち、あなたが好きな乾物と嫌いな乾物にいくつでも をつけてください

		全体	20代	30代	40代	50代	60代
ひじき	好き	65.5%	73.8%	60.9%	67.2%	67.1%	66.3%
	嫌い	1.9%	0.0%	1.8%	2.3%	2.5%	2.1%
干しいたけ	好き	59.5%	61.9%	52.7%	59.4%	60.8%	69.5%
	嫌い	4.3%	2.4%	6.5%	6.3%	0.0%	2.1%
切り干し大根	好き	58.9%	54.8%	52.7%	59.4%	63.3%	67.4%
	嫌い	4.1%	2.4%	3.6%	6.3%	6.3%	1.1%
高野豆腐	好き	41.5%	38.1%	33.1%	41.4%	46.8%	53.7%
	嫌い	8.8%	11.9%	11.8%	4.7%	7.6%	8.4%
麩	好き	35.3%	42.9%	36.1%	35.2%	29.1%	35.8%
	嫌い	5.3%	9.5%	5.9%	4.7%	3.8%	4.2%
好きな乾物はない		0.2%	0.0%	1.2%	0.0%	2.5%	1.1%
嫌いな乾物はない		68.6%	76.2%	60.4%	70.3%	70.9%	75.8%

若い世代にも、乾物は好まれている

・代表的な乾物 5 品について聞いた。ひじきを「好き」と答えた人は 65.5%で、最も多かった。干しいたけは 59.5%、切り干し大根 58.9%と、いずれも 5 割以上の人が「好き」と答えた。高野豆腐を「好き」という人は 41.5%、麩は 35.3%と半数以下だった。

・20 代～60 代のどの年代でも、ひじき、干しいたけ、切り干し大根を「好き」と答えた人は 5 割以上。高野豆腐を「嫌い」と答えた人は 20 代が 11.9%、30 代が 11.8%と 1 割を超えたが、ほかの 4 品目は、どの世代でも 1 割以下と、「嫌い」という人は少ない。

・干しいたけ、切り干し大根、高野豆腐を「好き」と答えた人が最も多かったのは 60 代だが、ひじきと麩は 20 代が最多だった。また、「嫌いな乾物はない」と答えたのが最多だったのも 20 代。地味な印象のある乾物だが、若い世代にも好まれているようだ。

・上記の 5 品のほか、自由記入であげられたのは、「好きな乾物」は、わかめ、かんぴょう、豆、いもがら、きくらげ、春雨、ドライトマト、ポルチーニなど。「嫌いな乾物」は、かんぴょう、豆など。

・地域別には、大きな差はなかった。

(2) 家で次の乾物を使った料理を作る頻度は？ひとつだけ をつけてください。

干しいたけ	全体	20代	30代	40代	50代	60代
3ヵ月に1回以上	77.4%	59.5%	75.1%	75.9%	79.8%	89.4%
年に2~3回	12.5%	19.0%	11.8%	14.1%	13.9%	7.4%
年に1回以下	8.0%	21.4%	9.5%	8.6%	6.3%	0.0%
無回答	2.1%	0.0%	3.6%	1.6%	0.0%	3.2%

ひじき	全体	20代	30代	40代	50代	60代
3ヵ月に1回以上	76.8%	71.4%	70.5%	78.1%	78.5%	87.4%
年に2~3回	10.1%	11.9%	11.8%	10.9%	11.4%	4.2%
年に1回以下	11.5%	16.7%	15.4%	10.2%	10.1%	5.3%
無回答	1.6%	0.0%	2.4%	0.8%	0.0%	3.2%

切り干しだいこん	全体	20代	30代	40代	50代	60代
3ヵ月に1回以上	68.3%	59.6%	58.6%	66.5%	75.9%	85.2%
年に2~3回	12.1%	9.5%	14.2%	13.3%	11.4%	8.4%
年に1回以下	17.9%	31.0%	23.7%	19.5%	11.4%	5.3%
無回答	1.8%	0.0%	3.6%	0.8%	1.3%	1.1%

麩	全体	20代	30代	40代	50代	60代
3ヵ月に1回以上	52.8%	54.80%	43.80%	50.80%	58.30%	66.30%
年に2~3回	17.9%	14.3%	18.9%	14.1%	25.3%	16.8%
年に1回以下	27.1%	31.0%	34.3%	33.6%	15.2%	13.7%
無回答	2.1%	0.0%	3.0%	1.6%	1.3%	3.2%

高野豆腐	全体	20代	30代	40代	50代	60代
3ヵ月に1回以上	49.8%	38.10%	37.30%	50.80%	60.80%	67.40%
年に2~3回	19.3%	26.2%	20.1%	13.3%	22.8%	20.0%
年に1回以下	28.8%	35.7%	39.6%	33.6%	16.5%	10.5%
無回答	1.9%	0.0%	3.0%	2.3%	0.0%	2.1%

若い世代ほど乾物の使用頻度は低く、中高年層に比べてまったく使わないという人の割合も高い

・乾物の使用頻度を聞いた。設問(1)で「好き」と答えた人が多かったひじき、干しいたけ、切り干し大根は、「3ヵ月に1回以上」使用すると答えた人がどの世代でも5割以上。普段家で料理をする人は、乾物を日常的に使っている人が多い。

・一方で、「3ヵ月に1回以上使用する」と答えた人の割合は、5種類の乾物すべて、50代・60代に比べて20代・30代が少なかった。また、「年に1回以下」と回答した人の割合は、50代・60代に比べて20代・30代に多かった。

(3) 問(2)で、年に2~3回もしくは年に1回以下と答えた方のみ答えてください。
乾物料理を作らない理由は？(複数回答)

ひじき

1位	レパートリーが少ない	26.1%
2位	もどすのが面倒	19.8%
3位	調理方法がわからない	13.5%

[自由記入欄より]

- ・煮もの以外の調理方法がわからない(40代)
- ・おそうざいを買うことが多い(30代)

切り干しだいこん

1位	レパートリーが少ない	28.6%
2位	もどすのが面倒	16.9%
3位	食べたいと思わない	16.2%

- ・外食や買ったお弁当で食べる機会が多いので、自分で作ろうと思わない(20代)
- ・もどし加減が難しい(40代)

干しいたけ

1位	レパートリーが少ない	24.8%
2位	もどすのが面倒	17.1%
3位	食べたいと思わない	12.4%

- ・値段が高いので買わない(20代)
- ・生しいたけを使うことが多い(50代)

麩

1位	レパートリーが少ない	34.2%
2位	調理方法がわからない	17.7%
3位	買ってもし使い切れない	16.0%

- ・麩は外食で食べるもので、家で使うという意識がなかった。福岡出身です(30代)
- ・すき焼きに入れる以外に思いつかない(30代)

高野豆腐

1位	レパートリーが少ない	30.0%
2位	食べたいと思わない	18.6%
3位	調理方法がわからない	14.6%

- ・調理するのが面倒な印象(30代)
- ・うまく料理できなかったため、買わなくなった(40代)
- ・もともと、食べる習慣がない(30代)

使わない理由は、「レパートリーが少ない」「もどすのが面倒」「調理方法がわからない」

・設問3で使用頻度が年に3回以下と答えた人に、あまり使わない理由を聞いた。どの乾物も最も多かったのが「レパートリーが少ない」という回答。和の乾物は、和食の煮ものに使うという印象が強いが、実際は和食に限らず様々なバリエーションの料理に使い、便利な食材。定番料理以外のレパートリーが増えれば、乾物を使う機会が増えるだろう。

・「もどすのが面倒」という理由が、ひじき、切り干し大根、干しいたけでは2番目に多かった。乾物をもどしてから使うという調理方法は、手間と時間がかかるため、敬遠する人が多いようだ。最近では、乾物を戻さず使うレシピや、戻さないで使える乾物も流通しているので、「もどすのが面倒」という人はぜひ活用してほしい。

・乾物は長期保存ができるものだが、開封後は酸化がおきやすくなり、虫やカビの心配もある。「買ってもし使い切れない」というのは、少人数の家族や、レパートリーが多くない人の悩みである。しかし、無駄にしまっているのはもったいない。乾物料理の様々なバリエーションのレパートリーを増やし、毎日の料理取り入れて使い切って欲しい。

以上